

日本史で学ぶ経済学

横山和輝



# 日本史 で学ぶ

# 経済学

知的教養と

ビジネスセンスが

1冊で身につく！

経済の基礎知識から  
最新トピックまで

- ビットコインと鎌倉時代の宋銭の共通点とは？
- フラットフォーム戦略の原型は信長が作った？
- 社員のモチベーションアップは享保の改革が手本に？

歴史から学ぶと  
こんなに面白い

発売日: 2018年9月21日

出版: 東洋経済新報社

著者: 横山 和輝

ページ: 294

PDF

仮想通貨と鎌倉・室町時代に流通した中国銭が似ている？

## 織田信長はプラットフォームビジネスの先駆者？

一見無関係に見える過去の史実と現代の経済問題が、実は密接な関係にあり、  
大いに学ぶべきことがあることは、珍しいことではない。

歴史は、考えるヒントの宝庫だ。

経済学の基本や最先端の経済問題を、過去の史実から学ぶことは、ためになるだけでなく、  
面白い。

気鋭の経済学者が織り成す、「ビジネスのヒント」と「教養」がいきなり身につく歴史経済  
絵巻、ここに誕生！

### 【主な内容】

はじめに 経済学のレンズで歴史を学ぶと、ビジネスのヒントが見えてくる

#### 基礎編

第1章 貨幣の経済学

第2章 インセンティブの経済学

第3章 株式会社の経済学

#### 応用編

第4章 銀行危機の経済学

第5章 取引コストの経済学

第6章 プラットフォームの経済学

第7章 教育の経済学

#### おわりに

経済学用語集（五十音順）

<https://k2s.cc/file/627570ae40373/R8K7D2guA.pdf.rar>